

船舶事故等調査報告書

平成21年6月25日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009神第81号	
事故等名	貨物船第二十八中野丸乗揚	
発生日月時刻	平成21年2月21日11時20分ごろ	
発生場所	徳島小松島港徳島区マリンピア沖洲工事現場	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年4月2日神戸・地方事故調査官が海難報告書入手、4月3日 船舶所有者から発生場所及び損傷について口述聴取し、気象・海象資料を収集 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報	貨物船 第二十八中野丸 495トン	
船種・船名・総トン数	132277	
船舶番号	家島建設株式会社	
船舶所有者等		
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 五級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	推進器翼が欠損	
事故等の経過	本船は、上礫を積載し、船首約3.8m、船尾約5.0mの喫水で徳島小松島港徳島区に到着後、マリンピア沖洲工事現場において所定の位置に着岸のため前進中、平成21年2月21日11時20分ごろ、船底に衝撃を受けた。 当時の気象・海象は平穏であった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、付近の水深が浅い工事現場で着岸する際、水深の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が付近の水深が浅い工事現場で着岸する際、水深の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	